

関西学生陸上競技連盟  
会長 津野 洋 様

大学

部長 \_\_\_\_\_ 印  
監督 \_\_\_\_\_ 印  
主将 \_\_\_\_\_ 印  
主務 \_\_\_\_\_ 印

## 誓約書

関西学生陸上競技連盟が新型コロナウイルス感染症対策を講じて行う第97回関西学生陸上競技対校選手権大会の出場の際に、以下のガイドランスを遵守して参加し、違反した場合には出場取りやめ、もしくは失格という連盟の裁定に従うことを誓います。

\* 関係者全員にコピーをして配布し、実際に内容が遵守されるように周知すること。

1. 新型コロナウイルス感染症は若い年齢層は感染しても無症状になる場合があります、予防の観点から参加大学の関係者(選手、スタッフ、学生審判・補助員、インカレ支援者)は、2週間前から密になるような場所で食事をしない、換気できない場所でミーティングを行わない、若者が集まるような場所に不要不急の際は行かないこと。
2. 事前に配布する健康管理チェックシートに選手、スタッフ(監督、コーチ、トレーナー、マネージャー)、学生審判・補助員、インカレ支援者全て記入し、発熱・風邪の症状のある者は参加を見合わせる。各日ごとに健康管理シートチェックを提出し、代表者は名簿も併せて提出すること。
3. 学生審判・補助員は発熱・風邪の症状により交代要員を出すことがあるので、本連盟から依頼する人数に加え、健康管理チェックシートを作成する人数を3名加えること。
4. インカレ支援者は、予め部内で誰にするか決めて健康管理チェックシートを提出できる準備をしておくこと。
5. 選手は自らの競技が終了した場合、インカレ支援者として入場することができる。インカレ支援者の人数は、感染症対策のために本連盟が定めた人数を超えることは出来ない。提出する名簿には選手ではなく、インカレ支援者として記入すること。なお、不正記入が判明した場合には、直ちに当該者には退場を求めるとともに対校戦としてペナルティーを本連盟は当該大学に課すものとする。
6. 選手は競技前後の運動、競技中以外は常にマスクを着用すること。選手以外は常にマスクを着用すること。
7. 公共交通機関を利用する場合は、固まって乗車することを避け、不要な会話を控え、3「密」にならないようにすること。
8. 宿泊する者は、宿舎内の食堂で食事する際には「密」にならないよう、粛々と食事を済ませて退出すること。なお、宿舎内に食事施設が無く、食事のために外出する際にも同様に密にならないようにして、粛々と食事を済ませること。また、不要不急の外出は絶対にしないこと。
9. 宿舎内に共同浴場がある場合は使用を控えること。
10. 宿舎内では移動の都度、消毒のための手洗い、うがいを励行すること。
11. 参加大学は選手の競技開始時間に併せて分散して競技場に来ること。また、選手の競技が終了すればミーティングを競技場内外ですることなく、速やかに会場から離れること。
12. 大会終了後に発熱・風邪の症状が続いた場合には最寄りの保健所や感染症指定病院に連絡して診察を受けること。万が一陽性反応がでた場合には、関西学連にも必ず連絡をすること。
13. 提出された健康管理シートは1カ月関西学連で保存し、個人情報に関わるので責任をもって廃棄を行う。
14. 大会要項別紙に記載する第97回関西学生陸上競技対校選手権大会のガイドラインを遵守すること。